

国の分科会が示すレベル分類と本県の主な対応

レベル上昇時

国の分科会が示すレベル分類		本県の主な対応	病床使用率	
Level 4 (避けたいレベル)	<ul style="list-style-type: none"> 一般医療を大きく制限しても、新型コロナウイルス感染症への医療に対応できない状況 	<ul style="list-style-type: none"> 災害医療的な対応 さらなる行動制限の実施 	-	
↑		<ul style="list-style-type: none"> 感染拡大が収まらず、確保病床が不足する状況 		
Level 3 (対策を強化すべきレベル)	<ul style="list-style-type: none"> 一般医療を相当程度制限しなければ、新型コロナウイルス感染症への医療の対応ができず、医療が必要な人への適切な対応ができなくなると判断された状況 	<ul style="list-style-type: none"> 緊急事態措置の実施 酸素投与ステーションの開設の検討 	50%超	
↑		<ul style="list-style-type: none"> 新規陽性者数(7日移動平均)の増加傾向が継続 「3週間後に必要とされる病床数が確保病床数に到達した場合」または「病床使用率が50%超(約740人/1,482床)」または「重症病床使用率が50%超(約100人/203床)」 		
Level 2 (警戒を強化すべきレベル)	<ul style="list-style-type: none"> 新規陽性者数の増加傾向が見られ、一般医療及び新型コロナウイルス感染症への医療の負荷が生じはじめているが、段階的に対応する病床数を増やすことで、医療が必要な人への適切な対応ができていく状況 	<ul style="list-style-type: none"> 「福岡コロナ特別警報」の発動 緊急事態措置の適用について国と協議、要請 	30%以上	
		↑		<ul style="list-style-type: none"> 新規陽性者数(7日移動平均)の増加傾向が継続 病床使用率が30%以上(約440人/1,482床)
		<ul style="list-style-type: none"> まん延防止等重点措置の実施 	20%以上	
		↑		<ul style="list-style-type: none"> 新規陽性者数(7日移動平均)の増加傾向が継続 病床使用率が20%以上(約290人/1,482床)
↑		<ul style="list-style-type: none"> 「福岡コロナ警報」の発動、県独自措置の実施 まん延防止等重点措置の適用について国と協議、要請 トリアージ基準の切り替えの検討、保健所の体制強化の準備等 	15%以上	
↑		<ul style="list-style-type: none"> 新規陽性者数(7日移動平均)の増加傾向が継続 病床使用率が15%以上(約220人/1,482床) 		
Level 1 (維持すべきレベル)	<ul style="list-style-type: none"> 安定的に一般医療が確保され、新型コロナウイルス感染症に対し医療が対応できている状況 	<ul style="list-style-type: none"> 総合的な感染対策の継続等 	15%未満	
↑		<ul style="list-style-type: none"> 新規陽性者が散発的に発生 		
Level 0 (感染者ゼロレベル)	<ul style="list-style-type: none"> 新規陽性者数ゼロを維持できている状況 	<ul style="list-style-type: none"> 総合的な感染対策の継続等 	-	

国の分科会が示すレベル分類と本県の主な対応

レベル下降時

国の分科会が示すレベル分類		本県の主な対応	病床使用率
Level 4 <small>(避けたいレベル)</small>	<ul style="list-style-type: none"> 一般医療を大きく制限しても、新型コロナウイルス感染症への医療に対応できない状況 	<ul style="list-style-type: none"> 災害医療的な対応 さらなる行動制限の実施 	—
↓		<ul style="list-style-type: none"> 感染拡大がピークを越え、確保病床で対応できる状況 	
Level 3 <small>(対策を強化すべきレベル)</small>	<ul style="list-style-type: none"> 一般医療を相当程度制限しなければ、新型コロナウイルス感染症への医療の対応ができず、医療が必要な人への適切な対応ができなくなると判断された状況 	<ul style="list-style-type: none"> 緊急事態措置の実施 緊急事態措置の解除について国と協議、要請 	50%超
↓		<ul style="list-style-type: none"> 新規陽性者数(7日移動平均)の減少傾向が継続 病床使用率が50%以下に低下(約740人/1,482床) 「緊急事態措置解除の考え方」(国の分科会提言)に掲げる指標の改善 	
Level 2 <small>(警戒を強化すべきレベル)</small>	<ul style="list-style-type: none"> 新規陽性者数の増加傾向が見られ、一般医療及び新型コロナウイルス感染症への医療の負荷が生じはじめているが、段階的に対応する病床数を増やすことで、医療が必要な人への適切な対応ができていく状況 	<ul style="list-style-type: none"> 緊急事態措置の解除 「福岡コロナ特別警報」の解除、「福岡コロナ警報」への切り替え まん延防止等重点措置等の実施 酸素投与ステーションの閉鎖 トリアージ基準の切り替えの検討、保健所の体制強化解除の検討等 	50%以下
↓		<ul style="list-style-type: none"> まん延防止等重点措置等の解除について国と協議、要請 	
↓		<ul style="list-style-type: none"> 新規陽性者数(7日移動平均)の減少傾向が継続 病床使用率が20%未満に低下(約290人/1,482床) 	
Level 1 <small>(維持すべきレベル)</small>	<ul style="list-style-type: none"> 安定的に一般医療が確保され、新型コロナウイルス感染症に対し医療が対応できている状況 	<ul style="list-style-type: none"> まん延防止等重点措置等の解除 「福岡コロナ警報」の解除 総合的な感染対策の継続等 	20%未満
↓		<ul style="list-style-type: none"> 新規陽性者ゼロが継続 	
Level 0 <small>(感染者ゼロレベル)</small>	<ul style="list-style-type: none"> 新規陽性者数ゼロを維持できている状況 	<ul style="list-style-type: none"> 総合的な感染対策の継続等 	—